

鈴木重嶺 （小名） 歌人。文化十一年六月江戶生れ、明治二十一年十一月
（二十六日歿）（二八四―九八）。譜有定、幼名大之進、通稱兵庫頭。號翠園、
翠園主人、德積重嶺。著幕臣。勅定奉行並、佐渡奉行等を經之、維新
後濱松縣參事、村川縣權知事歴任。村山素行、伊庭秀賢の和歌、國學
を學ぶ。鶯蛙吟社顧問。

著書 『東京（東京）十四家集』（合著・平井元滿編、明治十六年十月一日編・
若葉園藏梓、金花堂發兌）、『越路廻日記』（内題「越路乃日記」明
治十七年十一月自版）、『このゆゑに』（明治十七年）はす序誌、無
刊記。村山素行・伊庭秀賢追悼誌）、平井元滿著『若葉園集』（撰、
明治二十六年八月敘、無刊記）、『翠園壽進歌集』（編、明治二十六
年九月十九日自刊。八千誕辰祝賀詞集）等。